

挑戦する企業を後押しする、唯一無二の人材育成プログラム

メディカルビジネスリーダー(MBL) 育成プログラム

成果発表（閉講式）のご案内

福島県では、事業性を見据えた医療機器開発を牽引できる人材の育成を目指し、「メディカルビジネスリーダー(MBL)育成プログラム」を実施しています。令和7年度のプログラム閉講式では、受講生による成果発表を実施しますので、本プログラムが企業人材の育成にどのように貢献できるのかをご覧ください。

来年度の参加をご検討いただく機会として、成果発表・閉講式にぜひ、ご参加ください。

成果発表・閉講式概要

○日時

2026年2月28日（土）
10:00～11:30

○参加費

無料



○場所

ふくしま医療機器開発支援センター
2階大研修室
(郡山市富田町字満水田27-8)

○申込方法

下記URLもしくはQRコードからお申込みください。

<https://forms.gle/YWJUA5A9iqLWoWdY7>



MBLプログラムについて

医療機器開発に特化したフレームワークである「**バイオデザイン**」を通して、福島県内の医療機器ビジネスを牽引できるような人材を育成しようという福島県の取り組みです。

?? 「**バイオデザイン**」とは ??

「技術があるから物を作る」ではなく、「**解決したい課題**があるから技術や工夫で課題を解決する」というものです。

その考えを医療機器の開発に特化させたものを『バイオデザイン』といいます。

プログラムの特徴

👉 point 1.

医療現場の課題を拾うために**実際の病院の手術室などを見学**に行きます。

👉 point 2.

医療現場の課題を基に**的確なニーズ**を捉えます。

👉 point 3.

製品コンセプトを作り上げるために「**市場規模**」「**誰が買うのか**」などを考え、**社会実装**を目指すところまで考慮します。

今年度の様子



第2回プログラム

バイオデザインプロセスの全体像を学ぶ



第4回プログラム

現場観察実習（@東北大学
病院 放射線診断科）



第5回プログラム

ニーズステートメントの作成

受講生の声

（今年度の中間アンケート結果より）

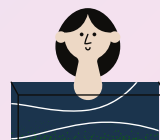


企業

プログラムに参加する前の期待通り、実践を通して適切な課題設定をするための考え方や調査方法への理解を深めることができています。

大学生

大学での講義や卒業研究、さらには大学院進学に向けた研究テーマを考える上で、今回の学びは大いに役立っています。



企業

医療機器開発の考え方を学ぶ良い機会になっていると感じました。現場観察や医師に直接質問できたことが、なかなかできない経験なので非常に良かったです！

【お問い合わせ先】

ふくしま医療機器開発支援センター 事業企画推進部

Mail : jigyobu@fmdipa.or.jp Tel : 024-954-4014